

ラジオの身内感

ガクテンソク よじょう

今でも芸人さんのラジオをしばしば聴いて  
ますが、ラジオの良いところは、なんと  
いても身内感ではないかなと思います。

僕は特にダイアンさんのラジオをよく聴か  
せてもらってるのですが、学生時代の同級生  
の話が多々でてきたり、心人にしかわからな  
い話で、よく盛り上がっています。リスナー  
としては分からない話なんです、心人のよ  
りプライベートなところに参加できてる感じ  
がして、とても心地よく面白いという感覚に  
なります。テレビではこんな話絶対しないだ  
ろうな、が聴けるのがラジオの良いところだ  
と思います。

あと僕がラジオの好きなおとこで、ハガキ  
職人の存在があります。ハガキ職人とは、文  
字通りラジオに向けて様々はハガキメールな  
ど送る人たちのことを指しますが、僕がこれ

まで聴いてきたラジオでは、このハガキ職人が軒並み面白い人ばかりだった記憶があります。

パーソナリティが送られてきたハガキ、メールから話を膨らませて行って、一つの大きな笑いになるところは、パーソナリティとりスナーの共同作業のような気がして、これも身近に感じる一つの要素なのかなと思います。ラジオにはラジオしか出せない魅力的な要素がたくさんあると思います。そのラジオに少しでも携われている現状は、僕にとってとても幸せなことだと思います。